

忌避効果で長期間害虫を建物に寄せ付けない

害虫ブロック

-pest control-



住 宅



集合住宅



ビ ル



商業施設



工場・倉庫



学校・公共施設



～環境改善プランを考える～

PROTECTLAB.

害虫特殊保護

人畜無害の安全性

リピート率90%

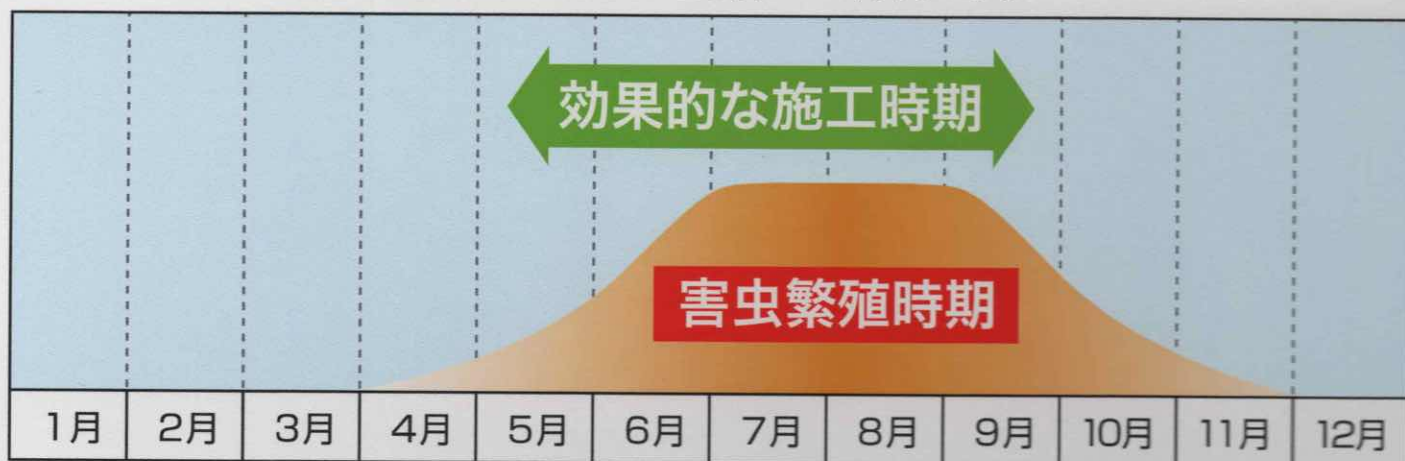
害虫ブロック

効果がジワジワ発生するから凄いのです!

「害虫ブロック」は、建物に害虫を寄せ

殺虫能力がある持続性液体コーティングで、

■ **施工時期** 害虫は種類により年中繁殖をしています。
繁殖が盛んになるのは6月頃～10月頃です。



害虫の繁殖が盛んになる6月頃～10月頃に害虫ブロックを噴霧すれば、効果が切れるのは秋～冬となります。冬には害虫はほとんどいない為、初夏頃に噴霧すれば1年間害虫が少ない建物となります。

害虫ブロックの優れた特徴

持続性 持続期間は約3ヵ月



市販されている殺虫剤とは違い、殺虫効果に保護効果があります。主成分はピレスロイドです。人畜には無害ですが、害虫には強い効果を与える薬品を、ゆっくり時間をかけてジワジワ発生させるのが特徴です。その保護効果の持続性は3か月前後、半年持続した例もあります。※ピレスロイドとは、各種誘導体が合成され各国で広く殺虫成分として利用されている安全性の高い殺虫成分

安全性 水系で人畜無害 植物も枯れない

人はもちろんペットや鳥類には無害。
人畜無害の安全性は、MSDS(SDS)製品安全データシートで証明されています。
※注意：魚類には効いてしまいます。

作業性 噴射作業なので 短時間施工



商品の特性、害虫の特性を受講した、害虫ブロック技能講習受講者が施工します。

万能性

あらゆる害虫に 効果を発揮



害虫ブロックは様々な害虫にも効果を発揮する為、あらゆる場面で活躍できます。効果が確認されている害虫は、カメムシ、ゴキブリ、蛾、ムカデ、羽蟻、蜂、蜘蛛です。(室内にも施工できます)

付けないコーティング。

室内外どこでも施工できます。



施工事例 住宅などの小さい現場からショッピングモールなどの大きな現場まで対応できます。



- ・食品工場
- ・公共施設
- ・商業施設
- ・娯楽施設
- ・宿泊施設
- ・ショッピングモール
- ・式場
- ・オフィス
- ・旅館ホテル
- ・スーパーマーケット
- ・住宅
- ・集合住宅
- ・公衆トイレ
- など

■製品安全データシート

1.製品名及び会社情報	製 品 名	protectlab 害虫ブロック
2.危険有害性の分類	G H S 分 類	分類基準に該当しない。従ってラベル要素の項目は、無記入
3.組成・成分情報	単一製品・混合物の区別 化 学 名	混合物 ビレスロイド系化合物製剤 アクリルポリマー 乳化剤
4.応急措置	吸 入 し た 場 合 皮 膚 に 付 着 し た 場 合 眼 に 入 っ た 場 合 飲 み 込 ん だ 場 合	被災者を空気の新鮮な場所に移し、安静にする。 呼吸が不規則であれば、人工呼吸を行う。 必要であれば医療機関で手当てを受ける。 汚染された衣類・靴等を脱がせ、本品が触れた部分を大量の水で洗浄する。 石鹸を併用しても可。 痛みが出て続く場合は、直ちに医療機関で手当てを受ける。 直ちに大量の清浄な水で数分間注意深く洗浄する。 まぶたの裏も含めて15分間洗浄した後、眼科で手当てを受ける。 直ちに水で口の中を十分洗浄し、すみやかに医療機関の手当てを受ける。 嘔吐物は、飲み込まないようにする。
5.火災時の措置	消 火 剤 使 っ て い け ない 消 火 剤	本品は引火性がなく、消防法の危険物適用外ではあるが、周辺火災の場合は、速やかに容器や塗布用具を安全な場所に移す。 情報なし
6.漏出時の措置	人体に対する注意事項 環境に対する注意事項 回 収	作業の際は、必ず保護具（ゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等）を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、噴霧粒子を吸入しないようにする。 本品は、水性生物に対しては強い毒性を有します。 流出した製品が河川・湖沼等に混入し、環境への影響を起こさないよう注意する。 漏出物は、砂や土等に吸収させ掃き集めて回収する。 回収物は、密閉出来る容器に回収し、関連法規に基づいて処理する。
7.取扱い及び保管上の注意	取 扱 い 保 管	換気の良い場所で取り扱う。 容器はその都度密栓する。 皮膚、粘膜、着衣に付着しないよう以下の適切な保護具を着用する。 保護具：ゴム手袋、保護眼鏡、保護マスク、保護衣等 取扱い後は、手・顔などを良く洗うこと。 保管場所は、直射日光が当たらない涼しい場所にする。 他の容器に移して保管しない事。
8.暴露防止および保護措置	保 護 具 皮 膚 の 保 護 目 の 保 護 呼 吸 系 の 保 護	※状況に応じて次の保護具を着用すること。 ゴム手袋、長袖の作業着を着用する。 保護眼鏡を着用する。 有機ガス用防毒マスクを着用する。
9.物理的及び化学的性質	外 観 P H 引 火 点 密 度 溶 解 性	淡々黄色微白濁な液体 6.0～9.0 なし（引火しない） 1.0g/ml3 水に溶解する
10.安定性及び反応性	安 定 性 反 応 性 避 け る べ き 条 件 危険有害な分解生成物	通常取扱いにおいては安定。 通常取扱いにおいては安定。 熱や発火源を避けること。 燃焼などで刺激性ガスが発生する。
11.有害性情報	急性経口毒性 LD50 急性経皮毒性 LD50	150 (ml/kg) マウス 雄 100 (ml/kg) 以上 マウス 雄
12.環境影響情報	生 態 毒 性 残 留 性 ・ 分 解 性 生 態 蓄 積 性	魚毒性：コイ LC50 900mg/L 48hr以下（主成分の情報からの推測値） （水性生物に対しては毒性が強い性質があるため、河川・湖沼等に流さないようにすること。） 情報なし 情報なし
13.廃棄上の注意	容器、機械を洗った洗浄水は、地面や排水溝へ流さないこと。 残液、容器等の廃棄は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って処理すること。 河川、湖沼、下水道等の水系や地下水を汚染する場所に捨てないこと。	
14.輸送上の注意	「7.取扱い及び保管上の注意危険・有害性、取扱い及び保管上の注意」の項の記載に従うこと。 運搬に関しては、容器の漏れがないことを確認し、転倒・落下・破損がないようにすること。	
15.主な適用法令	消 防 法 毒 物 及 び 劇 物 取 締 法 労 働 安 全 衛 生 法	非該当 非該当 非該当
16.その他の情報(引用文献等)	原料メーカー発行の安全データシート 化学商品 産業中毒便覧	

取扱店

販売元

～環境改善プランを考える～
 **PROTECTLAB.**
 〒113-0033 東京都文京区本郷 4-17-8
 小柳ビル 3F

カタログ定価 ¥1,000 (税込)

害虫ブロック

忌避効果で長期間とんな害虫も建物に寄せ付けない

PROTECTLAB.